

山形教区報

発行 天理教山形教務支庁 〒994-0027 天童市桜町 11 番 1 号
TEL 023-656-8420 FAX 023-656-8425
編集 広報部 E-mail y_kohobu@yahoo.co.jp

立教 187 年

6 月号

第 162 号

立教 187 年 全教一斉ひのきしんデー



立教 187 年「全教一斉ひのきしんデー」が、4 月 29 日、開催された。今年は「成人の旬 一手一つにひのきしん」日々の実践につなげよう」をテーマに、年祭活動の中押し之年に相応しく、大勢が寄り集い、互いに勇ませ合う場となるよう、活発な参加呼び掛けが行われた。

教区管内でも、昨年 10 月に 1 回目が開催された「ようぼく一斉活動日」の参加カードをもとに呼び掛けを行い、案内チラシや「教区・支部情報ねっと」を積極的に活用するなど、一人でも多くの参加を呼び掛けた。

当日は晴天にも恵まれ、各地の公園、福祉施設などに大勢の教友が集まり、報恩感謝の思いを胸に尊い汗を流し、陽気ぐらしの勇んだ姿を地域に映した。

なお、管内では 5 月中にも 4 会場でのひのきしんデーが行われ、6 月には更に 2 会場で開催される予定である。

各支部ひのきしんデーの様子

中央支部

初夏を思わせる晴天の下、児童養

護施設「山形学園」を会場に、支部管内からようぼく、信者の方々が 55 名、学園から職員の方々子ども達 30 名、合計 85 名の参加者が、およそ 2 時間にわたり除草作業に当たりました。

駐車場周囲の植え込みを始め、敷地内には例年に比べて広い範囲に雑草が生え、草丈も伸びて、どの程度まで手を入れられるか懸念されましたが、参加者の皆さんが時間を惜しむかのよう程きれいに整備することが出来ました。

また、刈払い機 4

台を使用して、日頃はなかなか手の付けられないグラウンドや隣接地斜面の除草を行い、学園の皆さんに大変喜んで頂きました。

報告者

藤原隆宏・中央支部道友社社友



米沢支部

最上川河川敷に

37 名の方々がお集まり下さり、9 時 30 分より 2 時間、除草とゴミ拾いひのきしんを行いました。ひのきしん場所は、ゴールデンスウィーク中に開催される「上杉まつり」のメイン行事である「川中島合戦」の舞台になる所です。今年は雪溶けが早く、雑草が伸び広がっていましたが、参加者の皆さんは心地よい汗を流しながら、一生懸命にお勤め下さり、無事に終了することが出来ました。



報告者

諸橋正史・米沢支部道友社社友



置賜支部

支部内の状況に

より、全体会場は設けず、特別養護老人ホーム「はとみね荘」、烏帽子山公園など、各教会がそれぞれの会場を定めて活動しました。支部全体での参加者は 28 名でした。

報告者

森谷賢治・置賜支部長

鶴岡田川支部

午前 9 時から「鶴岡市中央児童遊園」で除草ひのきしんを行いました。32 名のようぼく・信者、また少年会員の皆さんが集まり下さり、花壇や施設建物周囲の雑草を取りました。

例年であれば 1 時間程も作業すると雑草を抜き切ってしまうのですが、今年は暖かさのせいか、雑草が生い茂り、休憩を挟んだ後も時間いっぱい 11 時までひのきしんをさせて頂きました。綺麗になった様子を施設の方にご覧頂き、喜びとお礼の言葉を頂きました。

報告者 佐藤明博・鶴岡田川支部長



酒田飽海支部

特別養護老人ホーム「さくらホーム」で車椅子の清掃ひのきしんを行いました。

コロナ禍の影響により、しばらくの間は出向いての活動を控えていましたが、今回は 5 年振りに活動を再開しました。



晴天の御守護のもと、総勢 17 名で気持ちの良い汗を流しました。

報告者 佐藤真一・酒田飽海支部長

中央西支部

長年にわたり支部婦人会を中心に、大江町藤田の特別養護老人ホーム「大寿荘」においてシートたたみなどのひのきしんを行ってきたこともあり、全教一斉ひのきしんデーは、恒例行事として施設側にも承知して頂き、活動場所として受け入れて頂いております。

今年例年に比べ気温が高く、休憩では十分に水分補給を行いながら、午後 1 時から 3 時まで、施設玄関前と中庭の除草作業を行いました。参加者は 15 名でした。

報告者 藤野徹・中央西支部長



婦人会委員部長のつどい



5月31日、教区婦人会(森井喜代枝主任)主催の第3回「委員部長のつどい」が教務支庁を会場に開催され、31名の委員部長が参加した。当日は始めに、座りづとめ、よろづよ八首の総立ちが勤められ、その後、昨年1年間の会務報告、森井主任挨拶、女子青年担当からの活動報告、感話が行われた。

また、これまでの「母親講座」が改められ、今年から直属支部、教区支部において開催されることとなった「みちのだい育み塾」について、婦人会本部の講習会を受講した担当者から報告が行われた。

午後からは、参加者を4〜5名ず



つの小班に分けて、班別ねりあいが行われ、『みちのだい』第208号所載の婦人会第一〇六回総会における「真柱様メッセージ」、「会長あいさつ」を拝読し、それぞれが受け止めた思い、また教祖百四十年祭へ向けて今考えていることなどを発表し、更なる意欲的な歩みを誓い合った。



教務支庁日誌

4月

2日

主事会 教区例会

婦人会例会

災救隊例会

6日

中央支部例会

中央支部婦人会例会

7日

女子青年例会

5月

2日

主事会 教区例会

婦人会例会

災救隊例会

6日

中央支部例会

中央支部婦人会例会

19日

女子青年例会

30日

婦人会 委員部長のつどい

準備

31日

婦人会 委員部長のつどい